

地域おこし協力隊活動報告書

| | |
|------|-----------|
| 活動団体 | 南九州市茶業振興会 |
| 役職 | |
| 氏名 | 窪 拓摩 |
| 着任日 | 令和3年2月1日 |

| | |
|------|--|
| 活動月 | 令和6年5月(着任3年4ヶ月) |
| 主な活動 | 1.全国と繋ぐオンラインイベント「知覧茶 新茶お披露目会」開催 2.指宿白水館にて『知覧茶』新茶まつりを開催 3.知覧武家屋敷での「茶と〇」新茶のふるまいでPR 4.メディア露出での知覧茶PR活動/新茶贈呈式/指宿商業高校お茶授業 |

1. 全国とつなぐオンラインイベント「知覧茶 新茶お披露目会」開催



写真: SNSでの新茶お披露目会ご案内POP

新茶シーズンでの生産現場も落ち着かないまま、本年度で4回目の開催となるオンラインイベント「知覧茶 新茶お披露目会」を実施しました。毎年、立春から数えて八十八夜に当たる日に、事前にご応募をイベント参加希望者を対象に、出来立ての新茶を全国に郵送し、いち早く知覧茶の新茶を楽しんでいただきます。当イベントを通じ、産地の優位性を生かした茶のPR活動が定着してきているのかと感じます。

また、会場は、顛娃の番所鼻自然公園に当月新しくオープンしたばかりの「Open Band Park」を利用し、施設の紹介やPRをかねて全国へ生配信を実施しております。

当イベントでは北は北海道、南は沖縄県まで43都道府県から新茶体験グッズのご応募をいただき、南九州市を知っていただく良い機会とご縁を感じたイベントとなったかと思えます。

イベント配信中には、オンライン画面越しに知覧茶 新茶一煎パックを開封し、新茶で乾杯をしたり、生産者2名にご出演をいただき新茶についての今年の特徴や現場で起こった出来事などをお話しました。

2. 指宿白水館にて『知覧茶 新茶まつり』を開催



写真：(左)できたての新茶に舌鼓 / (右)賑わいを見せるイベント会場の様子

写真：南九州市茶葉振興会

新茶の振る舞いとほうじ茶風焙煎体験

『知覧茶』新茶まつり

2024年5月3日(金)～5日(日)
白水庭(中庭)にて16時～18時まで開催

1日200個限定で鹿児島島の郷土菓子「かからん団子」の無料提供もございます！
ご家族やご友人、大切な方と是非お越しください。ご来場をお待ちしております。
※無くなり次第お菓子の提供は終了させていただきます。予めご了承ください。

..... ほうじ茶風焙煎体験開催!

焙煎(ほうじ)を用いて、知覧茶を焙煎しながら、炭焼り〜炭焼りのお茶を焙煎し、炭焼り〜炭焼りのお茶をつくっています。ご自身で作られたほうじ茶はその場で飲みいただくこともでき、限定価格ではございますが「CHIRAN TEA プチ缶」(1人にお持ち帰りいただく事もできます。※プチ缶の在庫が切れた場合はこちらでお茶袋をご用意させていただきます。

南九州市茶葉振興会主催 想定所要時間：15分～20分ほど 体験料：500円(体験体験/プチ缶代含む)

..... わらび餅作り体験も同時開催!

今回、新茶を使ったわらび餅作り体験を開催していただきあかき会館は鹿児島県の郷土産物のブランドとして認定しました。産物に加え、「産物いっしょ」のコンセプトにも馴染む」をコンセプトに日々の暮らしが少しでも楽しく豊かになるようなものをお届けします。

期間中、おもてなしに指宿商業高校の生徒さん(指宿商業高校ICP(指宿茶いっぺプロジェクト))も参加します!

主催：南九州市茶葉振興会×株式会社サナス

〒993-0201 鹿児島県指宿市白水館の町
http://www.kyushu-nin.com/ICP

☎ 0993-23-3898

指宿白水館

昨年引き続き、指宿白水館様の多大なるご協力をいただき、人の動きが活発になるゴールデンウィーク期間に『知覧茶』新茶まつりを開催いたしました。

本年はさらにイベント企画をパワーアップし、知覧茶 新茶のふるまいに加え、『ほうじ茶風焙煎体験』や、株式会社サナス様のご案内する『わらび餅作り体験』を会場内でお楽しみいただき、県内外の多くの方々にご来場をいただきました。

また、地元指宿商業高校ICP(茶いっぺプロジェクト)の新メンバーにもイベントに参加いただき、郷土菓子である『かからん団子』と新茶をPRいたしました。

地域おこし協力隊の大きな役割でもあります、「地域活性」や「ブランディング」といった活動として、行政の縦割り業務、地域の垣根を超えた広域連携へと発展しつつあると強く感じております。

3. 知覧武家屋敷での「茶と〇」新茶のふるまいでPR



写真: 好天に恵まれた知覧武家屋敷群での新茶PRの様子(KYT番組取材)



こちら、昨年から新茶時期に開催している、アートとクラフトが集まるマルシェ『茶と〇』にて、地元薩南工業高校の茶ボラ(お茶ボランティア)との新茶のふるまいを実施いたしました。

5月も中旬になると、日中の日差しが強くなっており、夏を彷彿とさせる陽気のなか、イベント会場は盛り上がりを見せました。会場となっている武家屋敷群には、全国から集まったアーティストの方々が丁寧につくった作品が展示され、会場全体は、茶とアートを融合した素晴らしい空間となっております。

暑い中会場を駆け巡り、新茶のPRをいただきました関係各所の皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。来年度以降も更に精度をあげ、新茶時期の南九州市の風物詩として楽しんでいただく企画となるよう進めていけたらと思います。

地域おこし協力隊活動報告書



写真：茶と○会場の様子

また、今回鹿児島県内の小学生を対象としたお茶の大会、『T-1グランプリ2023』で優勝した豊留 旭さんが武家屋敷会場に立ち、新茶のおもてなしを実施いたしました。会場には、想定を大幅に超える参加者の方々に足を運んでいただき、お茶を待つグループがいらっしゃる時間もあるなど、非常に良い知覧茶PRとなったと感じております。

お隣の会場である知覧 麓公園では、『〇〇マルシェ』が同日開催され、こちらでは飲食ブースや物販ブース、知覧茶販売ブースが出店されるなど、地域一体となってイベントを進行できました。

4. メディア露出での知覧茶PR活動 / 指宿商業高校お茶授業 / 新茶贈呈式



写真: 茶畑と開聞岳を一望できる高塚丘(茶ばっけん丘)にて取材打ち合わせ

地道な知覧茶PRが少しずつ実を結び始め、当月は全国版のテレビ局から番組取材打ち合わせのご依頼をいただき、当市の景観や観光名所のご案内を実施しました。南九州市外にご在住の方々が、どういった視点で南九州市に魅力を感じるのかを改めて考えさせられる良い時間でした。番組の詳細につきましては、改めてご報告をさせていただきます。

活動報告書では何度か挙げておりますが、やはり当市は観光客や移住・定住を検討されている方々への受け入れ体制強化が強く求められていると考えます。地産地消だけでなく、経済圏を広げトからの人材・資金・情報などの流動性を高めることが、直近の取り組むべき重要課題なのではないでしょうか。



写真:(左)新茶贈呈式@鹿児島空港 / (右)空港ラウンジでの知覧茶のPR提供

地域おこし協力隊活動報告書



写真：指宿商業高校ICP新メンバーへのお茶授業

そのほか、鹿児島空港での新茶贈呈式や、指宿商業高校でのお茶授業などを実施しております。新茶時期らしい、多忙な毎日ではありましたが、非常に充実した活動となった一月でした。

以上簡単ではございますが、当月の報告といたします。